

進路ジャーナル



青森県立森田養護学校
進路指導部 No.10-1
発行日 R7.10.17

10月4日(土)に、本校の卒業生が集まり、今年度2回目の同窓会及び障がい者青年学級が開催されました。すっきりとした秋晴れの中、卒業生25名が体育館に集まり、本校元教員の吉村弘道氏らによる音楽鑑賞会が開催されました。当日は、受付開始時間には全員が揃っているほど、皆さん楽しみにされていたようです。

バッハやショパンのピアノ曲や、「どこかで聴いたことがあるシリーズ」で、テレビCMや映画などで聴いたことのある曲が演奏され、手を叩いたり、身体を揺らしたりしながら音楽を楽しみました。



休憩時間には、おしゃべりやピアノの演奏を披露してくれる方もいました。

私たち職員にとっても、卒業後の様子を知るととても貴重な機会です。鑑賞会の合間に卒業生からたくさんのお話を伺うことができました。

「今年の夏は暑くて大変でした。でも休まずに仕事へ行っています。来週は事業所の旅行があります。仙台へ行くので、とても楽しみです。」と教えてくれた卒業生がいました。

在学時よりも、かなりスリムになった卒業生は、「今年の夏はとても暑かったので、あまり食べられず、体重が減ってしまいました。でも仕事は楽しいので、休まずに行っています！来年度からは、今4人でやっている仕事を2人でやることになりそうです。」と教えてくれました。休まずに仕事に行き、会社で頼りにされていることがうかがえました。

別の卒業生は、「高等部にいる時は、好き嫌いをして(給食を)残していたけど、今は何でも食べられるようになりました。嫌いだった豆も食べています。」と話していました。

「卒業生」として、それぞれのペースで仕事や日々の生活に取り組み、前向きに頑張っていることに大きな喜びを感じ、森田養護学校の大先輩たちに頼もしさを感じた1日でした。

後輩諸君！先輩たちを見習って、後期も頑張りましょう！



今月は、新たにできた事業所の紹介をします。見学を希望される方は進路指導部までお知らせください。